

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第45週(11月6日～11月12日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ※1	14	0.12	0.01	↑	12	ヘルパンギーナ	6	0.08	0.07	
2	RSウイルス感染症	10	0.14	-	↑	13	麻疹 ※2	0	0.00	0.01	
3	咽頭結膜熱	34	0.47	0.15	↗	14	流行性耳下腺炎	8	0.11	1.02	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	107	1.49	0.91	↗	15	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.04	
5	感染性胃腸炎	1,116	15.50	4.44	↗	16	流行性角結膜炎	6	0.32	1.10	
6	水痘	45	0.63	1.22	↘	17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	手足口病	2	0.03	0.38		18	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.06	
8	伝染性紅斑	20	0.28	0.14	↑	19	マイコプラズマ肺炎	6	0.29	0.24	
9	突発性発しん	40	0.56	0.56	↗	20	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.00	
10	百日咳	1	0.01	0.01		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00								

※「過去5年間の同時期平均(定点あたり)
 ※ 報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。
 ※1 高病原性鳥インフルエンザを除く。
 ※2 成人麻疹を除く。
 ※3 オウム病を除く。

- 急増 インフルエンザ(5件→14件)
- 急増 RSウイルス感染症(2件→10件)
- 急増 伝染性紅斑(20件→40件)

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	↗	⇨
↓	↘	↘	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

- 一類感染症 発生なし
- 二類感染症 発生なし
- 三類感染症 発生なし
- 四類感染症 つつが虫病1件
- 五類感染症(全数) ウイルス性肝炎(B型)1件, 急性脳炎1件